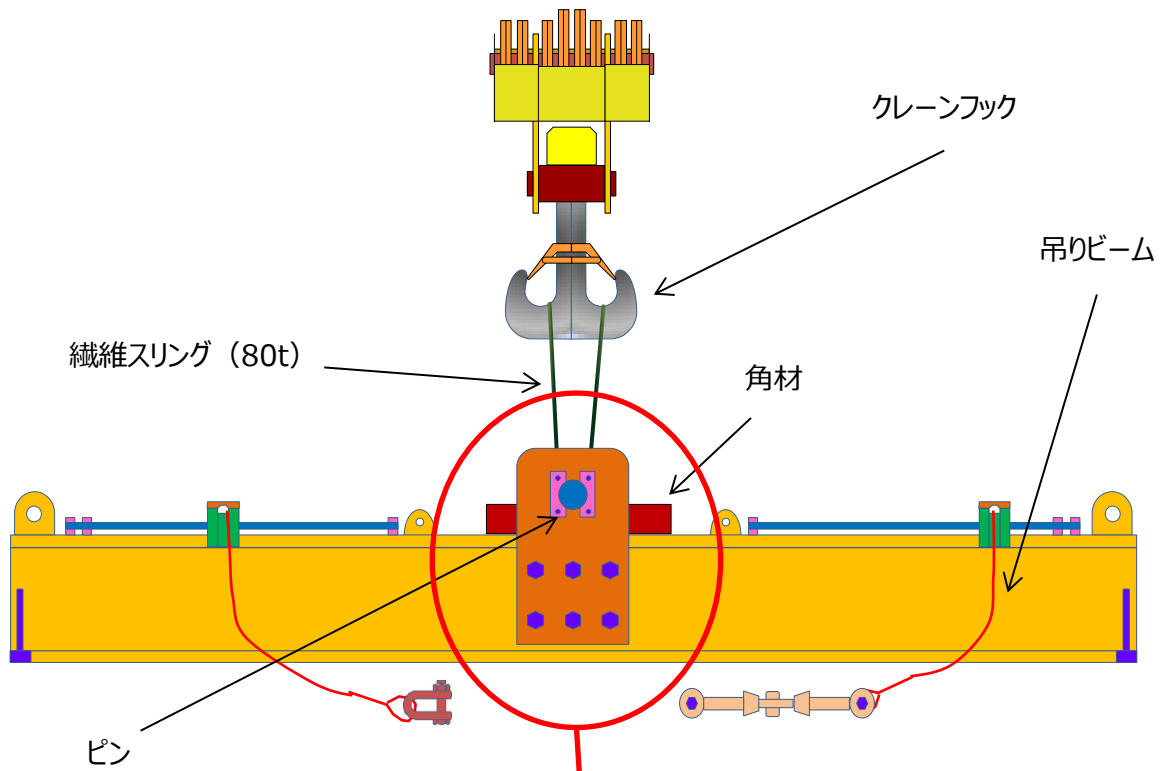
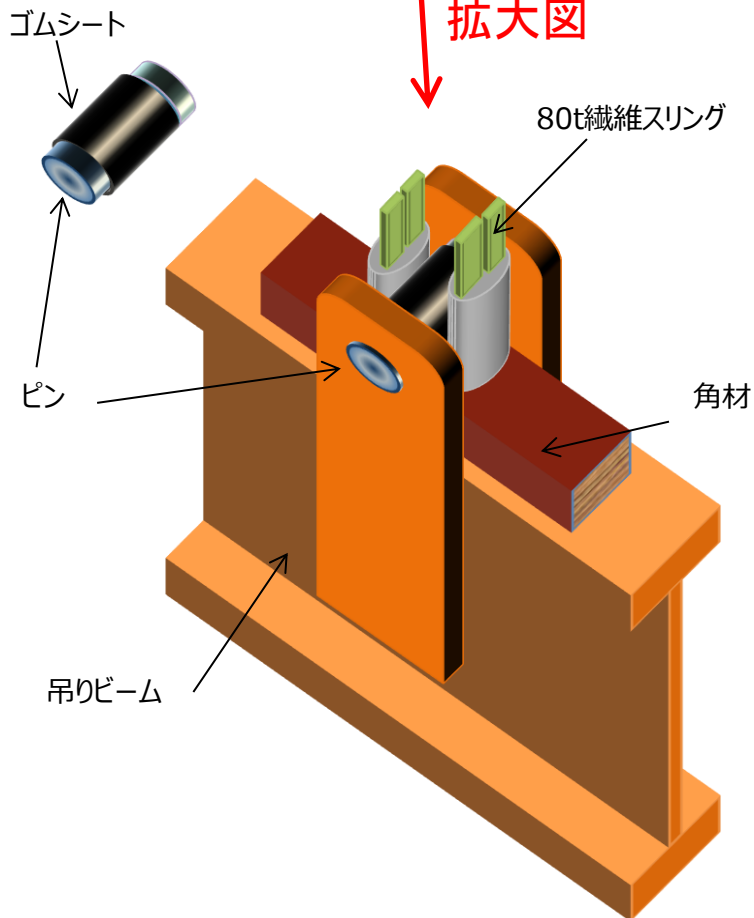


各部の名称

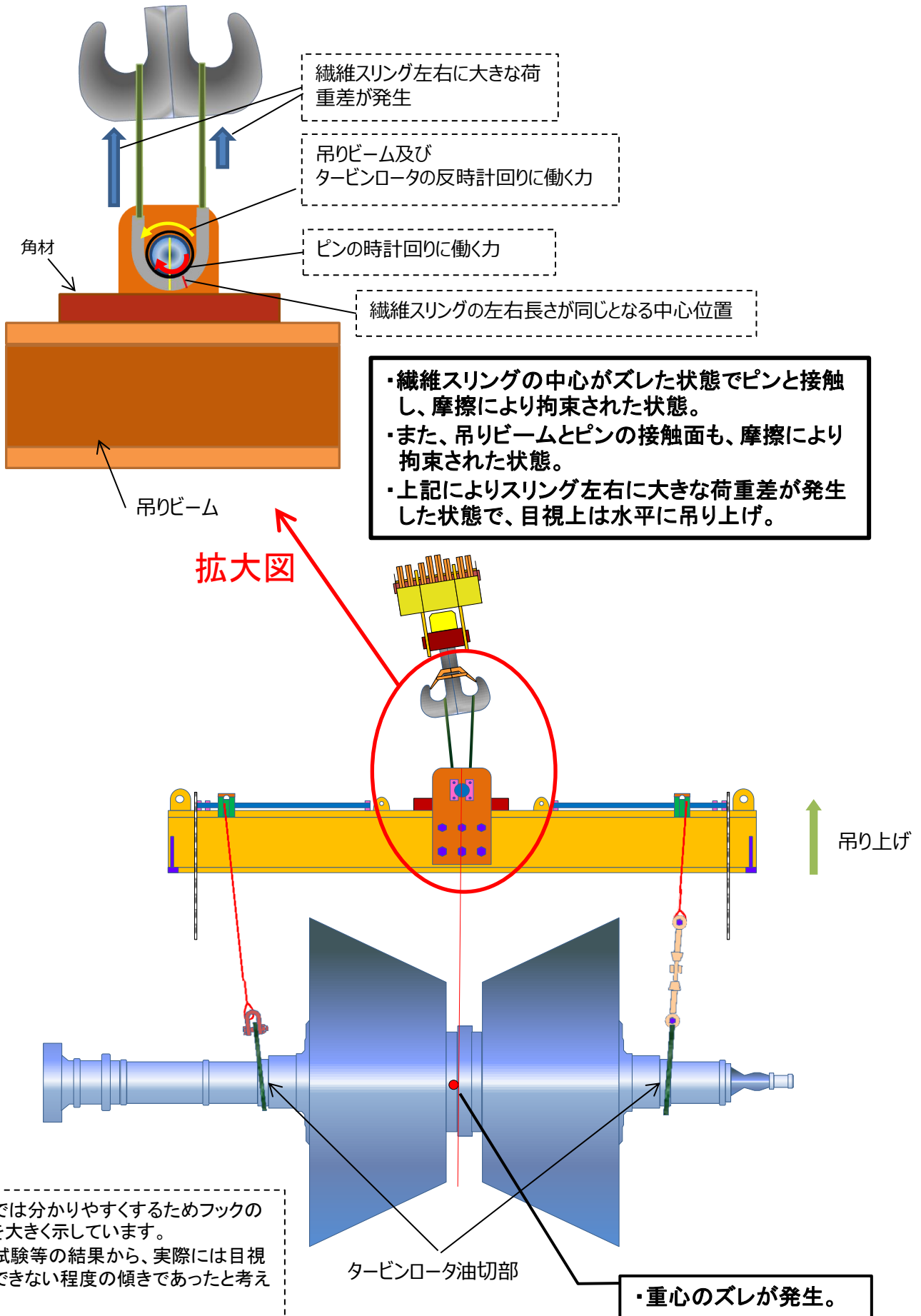


拡大図

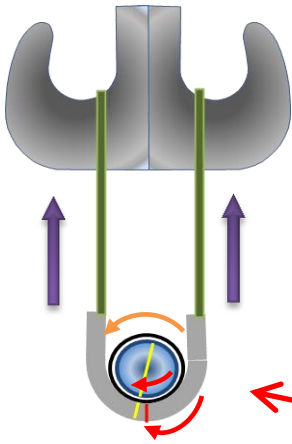


タービンロータ地切り～吊上げ時

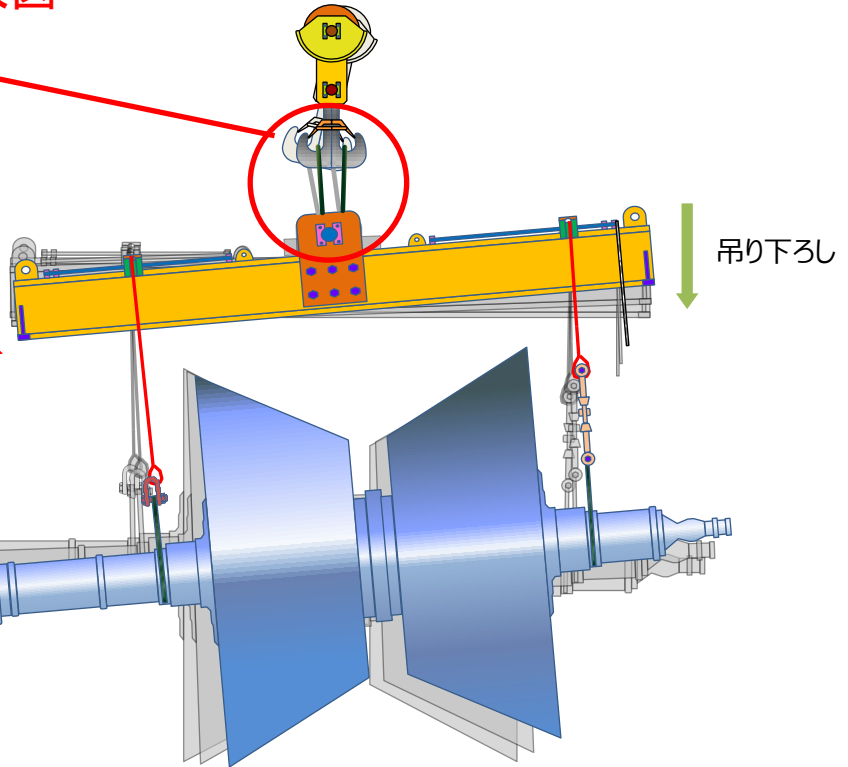
別紙 ②



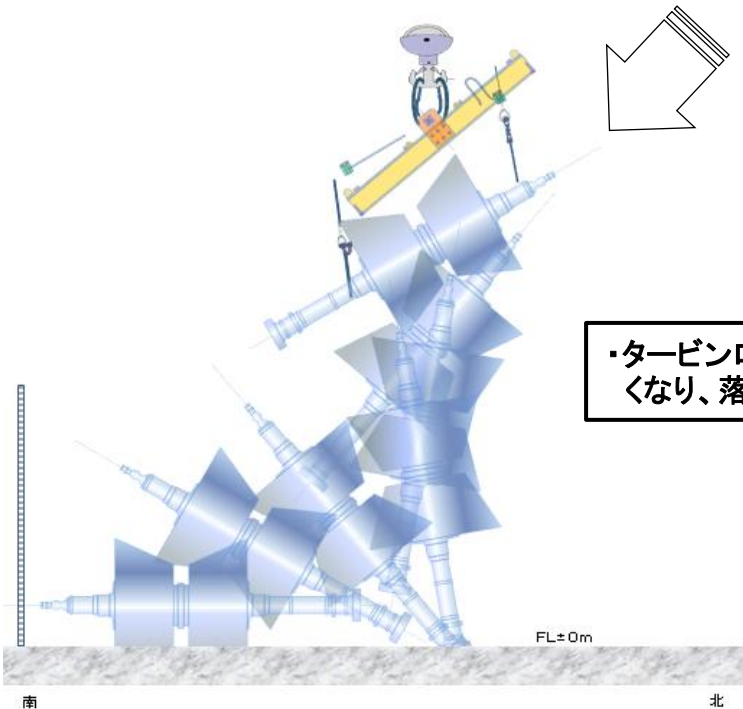
タービンロータ吊り下ろし時



拡大図



- ・吊り下ろし時に、吊りビームとビンまたはピンと繊維スリングの拘束が解け動いたことで、繊維スリング左右の荷重差によるアンバランスが発現。
- ・吊りビームとタービンロータが傾き、揺動が発生。



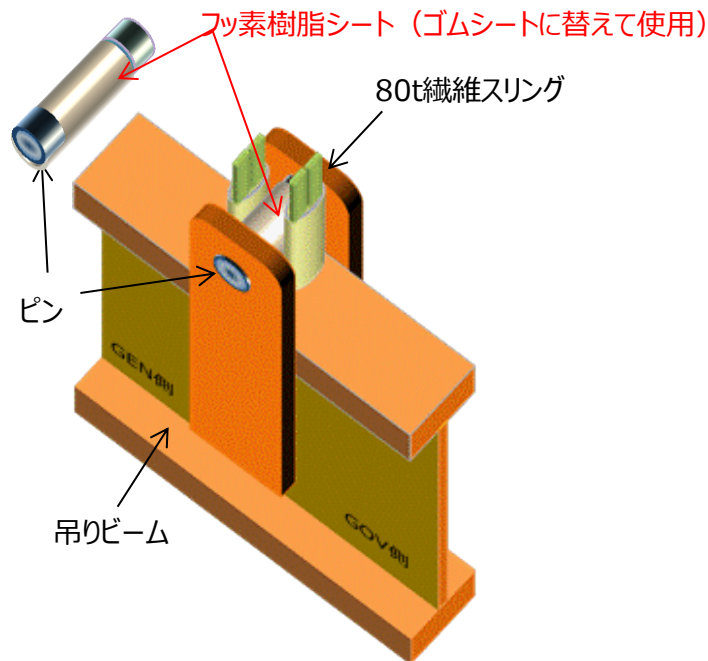
・タービンロータが吊り具から滑り、傾きが大きくなり、落下に至った。

再発防止対策

別紙 ④

設備対策 (下図参照)	繊維スリングとピンの摩擦力低減対策 (ピン保護用のシート素材をゴムシートから摩擦係数の小さいフッ素樹脂シートに変更)
	吊りビームの振れ抑制強化 (振れを極力抑制するべく、チェーンブロックを吊りビームに展張)
管理対策	工事作業用の要領書の見直し (今回事故を踏まえた作業上の注意点等を明記し、作業の各段階におけるチェック機能の強化)
	工法等の変更時における情報共有の強化 (治工具・工法の変更時に、変更する内容や変更に伴う留意点等を含め工事関係者と共有し、問題点がないか確認する業務フローを構築)

フッ素樹脂シートの採用によるピンと繊維スリングの摩擦力低減



チェーンブロックの展張による振れの抑制

